



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE
in the WORLD



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅憲

『個性、基本、求心力』

第3079回
11/17(金)

11月第2例会

点鐘:12:35

テーマ 『土地の記憶』～生活と地域文化の厚み～
南越書屋 主宰・mekong.ne.jp 代表
卓話 清水 英明 様

第3080回
11/24(金)

11月第3例会

《文化プログラム》 点鐘:18:30

素敵な“ソアレ(夜会)”をあなたに～フランスの音楽を楽しむ夕べ～
フルート/三屋 風 様
ピアノ/加藤 俊裕 様

第3081回
12/1(金)

12月第1例会

テーマ「健康診断を受けましょう」
会員 馬場 一彦 会員
卓話

11/17(金)

第3079回

4つのテスト

出席率70%

鯖江商工会議所4階大会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

我らの生業

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間

酒井 雅憲 会長

みなさんこんにちは。11月6日に解禁になりました越前カニについてお話したいと思います。

「越前ガニ」とは、福井県の漁港に水揚げされる雄のズワイガニブランド名のことで。他県では、山陰地方では『松葉ガニ』、石川県では『加能ガニ』などとも呼ばれ、水揚げされる漁港によってブランド名を付けてブランド化に取り組んでいます。日本でよく食べられるカニの種類はタラバガニ、毛ガニ、ズワイガニ、ベニズワイガニなど豊富にあります。その中で「解禁日」が決められているのは、ズワイガニとベニズワイガニだけらしいです。ちなみに、黄色:福井県 越前ガニ、水色:石川県 加能ガニ、青色:兵庫県 津居山ガニ、桃色:兵庫県 柴山ガニ、白 :兵庫県 浜坂ガニです。

ここで、私がカニについて疑問に思っていたことをいくつかお話しします。 何故、カニの有名な産地は日本海に面している地域に多いのか?日本海の水深200m以下の海域は、ほとんど水の流れがなく、日本海固有水と呼ばれる水温0~1℃、塩分34.1程度の流れ込んだ冷たい海水が保たれています。ズワイガニの生息地は、水深180~350mで水温3℃以下です。ですので、ズワイガニに適した環境が整っているため、日本海に面した地域で多く漁獲されているのです。海は繋がっているから、ズワイガニもどこでも取れると思っておりましたが、特に日本海は環境が整っているということを知りました。

次に、カニはどのように子孫を増やしているのか?カニは思春期を迎える頃までに生殖海域と呼ばれる水深220m前後の海域に集まってくるそうです。6月から8月にかけて、この海域では若い雄蟹が卵巣の熟した若い雌ガニを両手の手で抱きかかえ、雌ガニの「生涯最後の脱皮」を見守ります。脱皮が終わると、甲羅の柔らかいうちに交尾を行います。深い暗い海の中でカニが抱き合っているというとても神秘的です

そして、越前ガニはズワイガニの中でもトップクラスを誇る最高級品種として知られています。越前ガニは、「全国で唯一の皇室献上ガニ」であることを知りました。濃厚でコクのあるカニ味噌や身がぎっしり詰まった甘みのある身は逸品です。越前ガニを漁獲できる越前海岸沖は、漁場から港までが近いため、水揚げしてから新鮮な状態で港に運ばれるのも美味しさの理由の一つだそうです。ですので、当然、ブランド品ということで、とても高価です。

今思えば、我々小さい時にはセイコの方がうまい、セイコの方が値打ちがある、とさんざん親から言い聞かされました。今になって思うとその理由がここ(ズワイは高価)にあったのかなと思います。このカニ足をたらふく食べたいが高くて食べられない、というストレスを解消してくれる救世主が、福井でいう「ズボ蟹」です。一般に水ガニと呼ばれるものですが、脱皮したばかりの若いズワイガニで、殻は柔らかく、脚身を取り出すのがとても簡単で、「ズボッ」とうまく抜けることから「ずぼかに」と親しみをもって呼ばれています。

一般人にとっては、「ずぼかに」と「せいこかに」は、福井の食文化で越前かに(ズワイガニ)に比べ、お値段もお手頃で食べられることもあり、地元では大人数でワイワイ食べたり、いつもの夕食の献立に上るごちそうとして食べられている身近な存在です。それだけ福井では愛され、まさに福井の食文化なのです。

最後になりますが、ボージョレーも解禁となりました。忘年会もぼちぼち始まりました。年末にかけて、皆さん飲みすぎ食べすぎには注意しましょう。

幹事報告

増永 英彦 幹事

議案① 鯖江RC会員の検診・予防接種実施(12/1)の件(承認)

議案② 鯖江ローターアクトクラブの件について(継続審議)佐野事務局員に前年度未払等分担金の支払執行を指示。今後の活動は休会扱い等の手続を関係機関に問い合わせ、今後も協議継続する。

議案③ 家庭会合の取り扱いについて実施を見送る件(承認)

議案④ 12月22日忘年会夜間例会実施の件(場所:スナック幸)について(承認)

今後の予定① 11月19日(日)は当地区第6組IM大会です。12:00出発ですので、10分前には商工会館横にお越し下さいませようお願い致します。

今後の予定② 11月24日(金)は、時間のみ変更の夜間例会(文化プログラム)です。この例会は、外部の方に参加していただき、平素のロータリークラブを知っていただく機会ですので、会員の皆様はできる限り出席していただきますよう宜しくお願い致します。

南越書屋 主宰・mekong.ne.jp 代表

『「土地の記憶」～生活と地域文化の厚み～』

卓話 清水 英明 様

テーマ



卓話者紹介 帰山 明朗 プログラム委員長

清水英明様をご紹介します。1958年、福井県鯖江市でお生まれになりました。

伊藤忠商事でアジアの情報通信、メディア関連事業に携われて、タイでの出版メディア会社を経て、2000年に、音楽・放送メディアのスペースシャワーネットワークに入社し社長、会長を歴任されました。吉本興業ホールディングス副社長などを務め、22年5月に退任。東京と鯖江との2拠点生活をしながら、ライフワークとするアジアの歴史文化や北陸の地域歴史文化の発信に取り組んでおられます。本日はお忙しい中、卓話をいただくことを快くご承諾いただきました。皆さん、ご清聴いただきますようよろしくお願いいたします。



テーマ：『「土地の記憶」～生活と地域文化の厚み～』

卓話者：南越書屋 主宰・mekong.ne.jp 代表 清水 英明 様

第1部：職歴紹介(約40年弱)

私は商社に30代まで勤務している間に、営業・事業開発からメディア・コンテンツ開発にシフトし16年程経営従事していました。総合商社勤務時代には、仕事を探し創ること、未開領域での開拓、戦略的思考を学び、メディア・音楽・エンタメ業界時代では、ソフト思考と、価値編集とプロデュース移行、こだわりや想い、背景、特質重視への傾斜を学びました。

世界、特にアジアとの出会い、多様で色鮮やかな民族、民俗・文化、自然、暮らしなど、「メコン圏」に魅かれて「越」コシとエツに魅かれていきました。

「越」コシとエツに魅かれて

古くから北陸地方の呼称としての「越」(コシ)『古事記』では高志、『日本書紀』では越と書かれています。

■「越」という漢字を「コシ」と読みならす? 都からはるばる山川を越してくるところ

■「高志(古志)」と書くのが最初で、「コシ」という音に後で「越」という字をあてた? 高志連村君(こしのむらじむらきみ)708年(和銅1)3月、越前守に任じられる(『続日本記』)

■その他:アイヌ語のケン(河を渡るの意)とか、風俗、習慣など全く違った人々の入るところという意味での「国樫(くす)」が語源?

■「越」(エツ)を「コシ」と読み替え

現在の江蘇省の一部と浙江省からなる江南地方で春秋時代、呉と越の強国を興した越人の「エツ」とのつながりから

「越」の広がりとながり

1 “こえること、こすこと” 2 “ぬきんでること” 3 “越国(こしのくに)”の略、北陸道の古称 4 春秋時代の列国の一つである越、越国 5 浙江省の別称 6 ベトナムを表す越南の略 7 中国南部に広く分布した南方系の少数民族およびその国名百越(百粵)

「越」の考え方と姿勢・特性 「越」える力・意識

「越」とは = こえること CROSS OVER: 横方向に拓くイメージ。周縁、端っこ、奥、行き来 再編集・再編成・視点を変える 更に、下、奥深く、土、土壌

「超」とは = こえること SUPER: 上の方向に、前の方向に、競争的なイメージ、常にUPDATE

「超人」志向ではなく、「越人」志向。「森 鷗外(1862-1922)」

私は自ら、「越人」と名のり、地域で育った感性を大事にしていきたいと思えます。

第3部：土地の記憶 生活と文化の厚み

自分や自分を取り巻く日常生活の中に喜びや生きがいを見出す豊かな心や感性の大切さ。土地の記憶をたどり、暮らしてきた人々の心意を思い哀歓に共鳴し生活・文化の厚さの意味を見つめなおすことは、これからの時代に向き合う、より良い地域生活と生活文化を創造するための知恵をすくいあげることにつながるのではないのでしょうか。

土地の記憶生活と文化の厚み

2022年1月22日、鯖江市中河公民館にて、新春講演会「土地の記憶～地域と生活・文化の厚み～」:年を重ねるに従い、福井出身の歌人・橘曙覧に学ぶとおり、自分や自分を取り巻く日常生活の中に喜びや生きがいを見いだす豊かな心や感性の大切さをますます痛感しました。

終章～終わりに 南越書屋の場と董遇三余(とうぐうさんよ)の時～本と暮らす生活と地域文化の厚み～

これが、長年ライフワークとして自分がやりたかったことです。鯖江で、自分の経験・思考・ネットワークが多少でも役立つことは、健康な間はならねばという気持ちでいっぱいです。

今後の活動拠点

①mekong.ne.jp 代表:メコン圏(東南アジア大陸部)の総合情報サイト「メコンプラザ」運営を核に、各種プログラムの企画運営

②南越書屋 主宰 NAN ETSU ARCHIVEARCHIVE):北陸歴史文化、東アジア・日本海域を中心とした「越」関連情報サイト「南越書屋」運営を核に、各種プログラムの企画運営や、自宅納屋利用の狭義の「書屋」を整備・部分開放共有予定

③南越三余塾「越的アジア講座」:福井にアジアを多様な視点から多面的に理解を深める土壌を作るとともに、アジアを自由に繋げていける福井の若者育成の一助となるのが究極の主目的の柱です。

④南越書屋の場と、董遇三余の時:「これさえあれば」三度の飯より夢中さ、やっとのことで手に入れたのさ、これがなけりや世は虚ろ、そうさ誰にも邪魔はさせないのさ、太陽のようで月のような、風のようで雨のような、大地のようで空のような、こいつがなけりや暮らせない、すべてなくし果てても、身ぐるみはがされても、これさえあれば平気さ、望むものなど何も無い

⑤広義の「南越書屋」の場:生活・文化の厚みが感じられ、それが、人を育てたり誇り支えになったりする地域文化力とか教育力という、土壌が豊かに深まることが地域の力の礎と感じる。土地の記憶を呼び起こし継承し現代的意義に再編集するような活動を、「南越書屋(アーカイブ)」という活動母体を核にこれから行っていきたいです。

委員会報告

清水 康弘 社会奉仕委員長



12月1日の例会は、馬場会員によります「健康診断」です。内容は、検尿・血圧・血液検査です。併せてインフルエンザ予防接種を行ないます。いずれも会員の負担は0円です。事前の予約は必要ないと伝えていましたが、ある程度の数を知りたいので、健康診断受けたらいい方?。インフルエンザ予防接種受けたらいい方?。当日、12時から始まりますので、早めにご来社ください。

ここにBOX報告

- 酒井 雅憲 会員 清水様の卓話を楽しみにしております。
- 増永 英彦 会員 寒くなってきました。カゼひかないように気をつけましょう。
- 梅田 吉臣 会員 清水様の卓話楽しみです。
- 黒田 敏夫 会員 寒くなりました。
- 窪田 健一 会員 清水様の卓話に期待して。寒くなってきました。ご自愛下さい。
- 大橋 良史 会員 清水様の卓話を楽しみに。モン君、就活がんばって下さい!!
- 幸道 森市 会員 いよいよスノータイヤの季節ですね。カゼひかないように気をつけましょう。

- 齋藤 多久馬 会員 清水様の卓話に期待して。
- 田村 康夫 会員 清水英明さんをお迎えして!!
- 清水 康弘 会員 清水英明様の卓話楽しみに。
- 帰山 明朗 会員 清水さまをお迎えして。今日は宜しくお願ひします。
- 佐野 直美 会員 清水様の卓話楽しみです。今日も門前君のお顔見れて嬉しいです。IM楽しみです。
- 西尾 俊一 会員 久しぶりです。10月は欠席しましたが、今日から参加させていただきます。



ニコニコ箱発表
佐野 直美
ニコニコ委員長